

五感活用の「カフェ」

広島文化学園大学 障害者ケアに効果

＜研究ブランディング事業＞



光の変化や音を楽しめる「スヌーズレン」の実践室

五感活用の「カフェ」

広島文化学園大 障害者ケアに効果

広島文化学園大は25日、広島市安佐南区の

長束キャンパスに開設する「来んさいカフェ」の見学会を開いた。障害者や認知症患者のケアに効果があるとされる手法「スヌーズレン」の実践室などを設置。親子や高齢者の来場を

呼び掛ける。

5号館1階の約220平方メートルの実践室は明るさや光り方が変化する照明や、気泡を4色で照らす筒状の装置などを備える。ベッドもあり、横になって光の変化や音を楽しめる。スヌーズレンは、発

祥のオランダ語の「においをかぐ」「うとうとする」を組み合わせた造語。視覚や聴覚など五感を活用することで、発達障害のある子どもの教育や認知症の緩和に効果があると考えられる。

カフェは無料で自由に利用してもらい、来場者の協力を得てストレスの変化などの効果を実証する。高齢者の骨密度や筋肉量を測る健康チェックなどでもできる。田中宏一学長は「気軽に訪れてほしい」と呼び掛ける。

建物改修など事業費は2300万円で、大半を文部科学省の補助金で賄った。利用時間は毎週火、金曜の午前10時～正午。近く本格オープンする。

(村田拓也)

広島都市圏

報道部 電話082(236)2323 FAX(236)2321
電子メール houdou@chugoku-np.co.jp
安佐北支局 電話082(812)0018 FAX(819)0088
西広島支局 電話0829(31)0317 FAX(20)1035
大竹支局 電話0827(52)2925 FAX(54)0020
安芸海田ステーション 電話082(822)0301 FAX(821)2636
北広島支局 電話0826(72)2171 FAX(72)7021